

福井県金融経済クォーターリー (2021年 秋)

【概況】

福井県の景気は、持ち直している。

最終需要をみると、個人消費、住宅投資は、持ち直している。設備投資は、高水準で横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、増加している。

当地製造業の生産は、持ち直している。業種別にみると、電子部品・デバイスは、着実に増加している。その他の工業（眼鏡枠および部品）は、緩やかに増加している。化学、繊維は、一部に持ち直しの動きがみられている。

雇用・所得情勢は、緩やかに持ち直している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、下落している。

企業倒産は、件数は前年並みとなったものの、負債総額は前年を上回った。

金融面をみると、預金は、公金、個人、法人いずれも前年を上回っている。貸出は、前年を下回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

2020 年秋以来の上方修正 ＜直近の判断変更は 2020 年秋＞	変化
持ち直している	↑

【 实体经济・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	持ち直している	↑	百貨店・スーパーの売上高は、持ち直している。コンビニエンスストアの売上高、家電販売、ホームセンターの売上高は、持ち直しのペースが鈍化している。乗用車販売は、減少している。ドラッグストアの売上高は、堅調に推移している。旅行取扱、ホテル・旅館の宿泊客数は、引き続き厳しい状況にあるが、下げ止まっている。
住宅投資	持ち直している	↑	新設住宅着工戸数は、前年を上回っている。
設備投資	高水準で横ばい圏内の動きとなっている	→	設備投資は、製造業では能力増強・省力化投資が、非製造業では小売関連の新規出店投資等の動きがみられる。このほか、電気・ガスでは原子力発電所での安全対策工事等もみられており、全体として高水準で横ばい圏内の動きとなっている。
公共投資	増加している	↓	北陸新幹線の延伸工事や国土強靱化関連工事等を背景に、増加している。
生産	持ち直している	→	電子部品・デバイスは、着実に増加している。その他の工業（眼鏡枠および部品）は、緩やかに増加している。化学、繊維は、一部に持ち直しの動きがみられている。
雇用所得	緩やかに持ち直している	↑	有効求人倍率は、上昇しており、雇用者所得は、緩やかに持ち直している。
物価	下落している	↓	消費者物価（福井市、除く生鮮食品）は、下落している。

【金融】

	関連統計等の動き
預 金	福井県の預金（国内銀行ベース）は、公金、個人、法人いずれも前年を上回っている。
貸 出	福井県の貸出金（国内銀行ベース）は、前年を下回っている。

以 上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
日本銀行福井事務所（電話 0776-22-4495）
ホームページアドレス (<https://www3.boj.or.jp/fukui/>)

福井県の主要経済指標(1)

(個人消費関連)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
百貨店+スーパー売上高 (既存店)	-2.0	-4.0	-0.2	-0.5	6.7	p-1.8	-0.6	-1.8	p-3.2	n.a.
同 (全店)	-0.1	1.7	7.4	1.3	8.1	p 1.9	3.8	1.8	p 0.2	n.a.
コンビニエンスストア売上高 (全店)	0.7	-0.3	17.0	11.9	10.4	p 3.0	9.2	0.3	p-0.3	n.a.
家電大型専門店売上高 (全店)	2.5	4.9	21.0	7.5	-6.5	p-4.6	8.0	-17.8	p-3.1	n.a.
ドラッグストア売上高 (全店)	5.1	6.1	3.3	1.5	-1.0	p 5.6	8.4	1.0	p 7.8	n.a.
ホームセンター売上高 (全店)	-3.5	11.0	15.3	5.4	-8.7	p-8.3	-2.9	-16.8	p-4.0	n.a.
乗用車新車登録台数 (含む軽)	-2.0	-10.7	22.9	1.2	28.0	-19.2	-10.3	1.7	-40.5	p-32.0
同 (除く軽)	-1.8	-10.0	26.0	0.5	21.2	-12.0	2.6	11.1	-38.7	-35.0
延べ宿泊者数	2.1	-38.1	-18.5	p-35.6	p 37.2	n.a.	p 4.1	p 1.5	n.a.	n.a.

(住宅投資関連)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
新設住宅着工戸数	15.0	-19.6	-17.7	-5.1	24.9	50.1	27.7	112.7	23.5	n.a.
持家 <<59.7>>	6.1	-9.4	3.3	-1.5	8.9	14.2	17.9	13.8	10.8	n.a.
貸家 <<30.9>>	22.3	-30.1	-41.0	-14.5	58.6	111.8	41.2	345.6	47.8	n.a.
分譲 <<9.1>>	48.9	-34.8	-7.6	9.2	11.6	65.5	41.2	333.3	2.6	n.a.

(設備投資関連)

(単位:前年度比%)

	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績	2020年度実績	2021年度計画
設備投資額 (全産業)	64.2	7.9	21.3	-32.8	41.2

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
建築着工床面積 (注1)	-10.5	-25.3	-45.0	-35.1	6.3	26.1	16.6	34.0	35.6	n.a.

(公共投資関連)

(単位:前年比%)

	2019年度	2020年度	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
公共工事請負金額 (注2)	32.3	14.2	-7.4	5.7	-25.9	16.6	49.7	-9.6	5.8	-30.2

(生産関連)

(単位:季調済は前月(期)比%、原指数は前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
鉱工業生産 (注3) (季調済指数)	101.0	94.6	97.4	97.3	101.9	n.a.	108.8	98.5	n.a.	n.a.
同 (季調済前月(期)比)	-7.3	-6.3	4.6	-0.1	4.7	n.a.	6.5	-9.5	n.a.	n.a.
電子部品・デバイス <<24.8>>	-17.1	26.4	6.9	5.9	1.5	n.a.	5.5	-16.0	n.a.	n.a.
繊維 <<14.9>>	0.5	-16.7	2.8	0.0	5.9	n.a.	-0.5	1.0	n.a.	n.a.
化学 <<12.7>>	-2.9	-13.0	8.0	-17.9	2.6	n.a.	15.9	-3.3	n.a.	n.a.
その他の工業 (眼鏡枠および部品) <<5.7>>	3.5	-32.9	9.6	32.5	12.3	n.a.	-11.4	4.2	n.a.	n.a.

福井県の主要経済指標(2)

(雇用・所得関連)

(単位:前年比%、有効求人倍率は季調済倍)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
有効求人倍率 (注4)	2.05	1.64	1.48	1.58	1.78	1.85	1.83	1.85	1.85	n.a.
雇用者所得 (注5)	2.3	-2.5	-2.1	4.6	5.0	n.a.	9.0	2.5	n.a.	n.a.

(物価)

(単位:前年比%)

	2019年	2020年	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
消費者物価指数(除く生鮮食品) (注6)	0.9	-0.1	-1.1	r-0.6	-0.8	-0.4	-0.7	-0.5	-0.1	n.a.

(倒産)

(単位:前年比%、倒産件数は件)

	2019年度	2020年度	2020年 10-12月	2021年 1-3月	4-6月	7-9月	2021年 7月	8月	9月	10月
倒産件数 (注7) (件)	56	42	4	11	10	6	2	2	2	2
同 (前年比)	55.5	-25.0	-69.2	-35.2	-37.5	-45.4	-33.3	-66.6	0.0	0.0
負債総額	-34.8	-64.7	-83.9	-63.7	-75.2	-2.4	198.7	-88.9	14.7	504.6

福井県の金融指標

(預金・貸出金<末残>)

(単位:前年比%)

	2019年度	2020年度	2020年 12月	2021年 3月	6月	9月	2021年 6月	7月	8月	9月
実質預金 (注8)	2.0	10.8	10.2	10.8	6.3	7.7	6.3	6.9	8.7	7.7
貸出金 (注9)	2.5	4.4	7.1	4.4	-0.1	-0.4	-0.1	-0.2	-0.3	-0.4

(注)

1. 建築着工床面積は、非居住用の計数。
2. 公共工事請負金額は、直近月の「公共工事前払金保証統計」が未公表の場合、東日本建設業保証(株)における同請負金額の前年比を参考値として表示（この場合、斜字体で表示）。
3. 鉱工業生産の季調済の「年」計数は、原指数の変化率。2015年基準。
4. 有効求人倍率の「年」計数は原計数。
5. 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。2015年基準。
6. 消費者物価指数の四半期は、日本銀行金沢支店が月次指数から算出（平均値）。今回より2020年基準に改定。ただし、2020年12月以前は2015年基準。
7. 倒産は、負債総額10百万円以上。
8. 実質預金は、福井県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（福井県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
9. 貸出金は、福井県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の銀行勘定（福井県内店舗ベース）を基に算出。オフショア勘定を除く。中央政府向け貸出を除く。
10. ≪ ≫は、各項目の直近年または基準年の構成比。
11. pは速報値、rは訂正・改訂値を示す。
12. 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

(資料)

近畿経済産業局「百貨店・スーパー販売状況」、
経済産業省「商業動態統計」、
福井県自動車販売店協会「車種別・月別新車登録台数」、
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、
観光庁「宿泊旅行統計調査」、
国土交通省「住宅着工統計」「建築物着工統計」、
日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、
東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、
福井県「福井県鉱工業指数」「毎月勤労統計調査」、
福井労働局「労働市場月報」、
総務省「消費者物価指数」、
東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」、
日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

(参考)「短観(全国企業短期経済観測調査)」(2021年9月)の概要(福井県分)

1. 県内企業の業況感

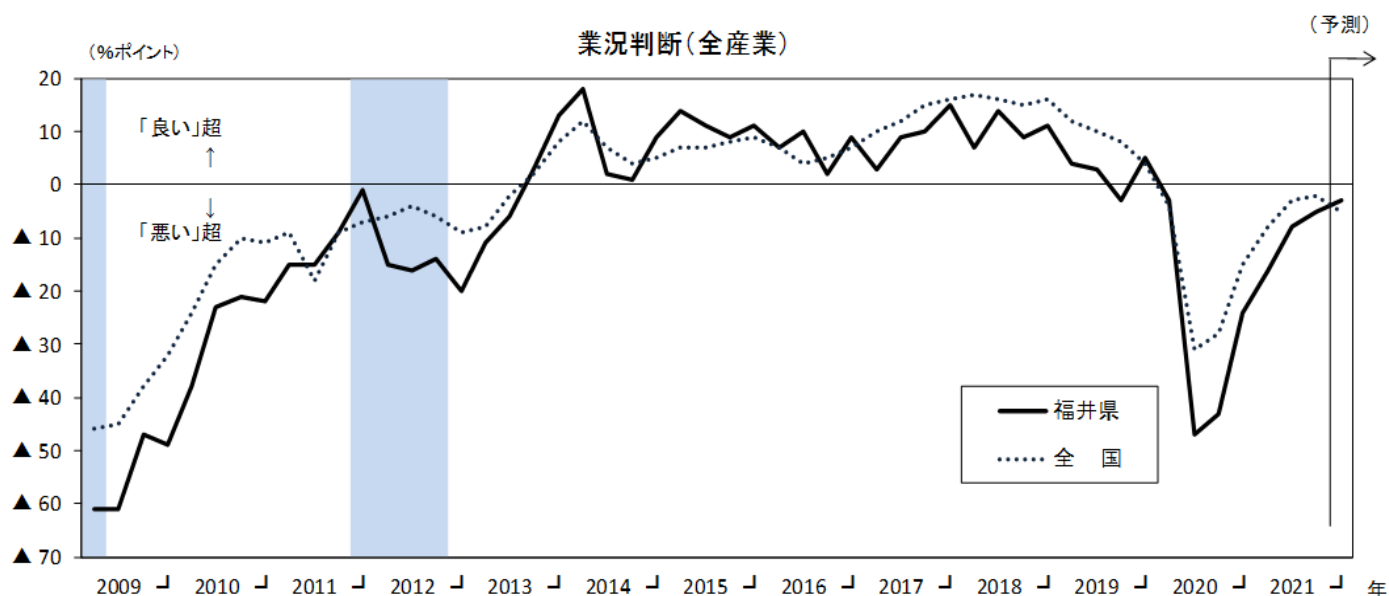
全産業の業況判断は、「悪い」超ながら、改善している。

▽業況判断

(%ポイント)

	2020年	6月	9月	12月	2021年	6月		9月			
	3月				3月	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	▲ 3	▲ 47	▲ 43	▲ 24	▲ 16	▲ 8	▲ 4	▲ 5	3	▲ 3	2
(全国)	▲ 4	▲ 31	▲ 28	▲ 15	▲ 8	▲ 3	▲ 5	▲ 2	1	▲ 5	▲ 3
製造業	▲ 11	▲ 69	▲ 60	▲ 44	▲ 29	0	3	8	8	18	10
(全国)	▲ 12	▲ 39	▲ 37	▲ 20	▲ 6	2	0	5	3	2	▲ 3
非製造業	2	▲ 31	▲ 31	▲ 10	▲ 6	▲ 14	▲ 8	▲ 15	▲ 1	▲ 18	▲ 3
(全国)	1	▲ 25	▲ 21	▲ 11	▲ 9	▲ 7	▲ 9	▲ 7	0	▲ 8	▲ 1

(注)「業況判断」は、「良い」(回答社数構成比<%>)ー「悪い」(回答社数構成比<%>)。
「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。
「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。



(注) 1. シャドローは福井県の景気後退期(福井県調べ)。各年とも3月、6月、9月、12月調査。
2. 調査対象企業見直し直前の調査回(2009年12月、2014年12月、2017年12月)については、見直し前の旧ベース。

(資料)日本銀行金沢支店

2. 県内企業の事業計画

2021年度(全産業)は、3年ぶりの増収増益の計画(売上高は、前年比概ね横ばい、経常利益は、前年比上方修正)。また、設備投資は、2年振りの増加の計画(前年比上方修正)。

▽売上高

(前年度<同期>比、前年比修正率・%)

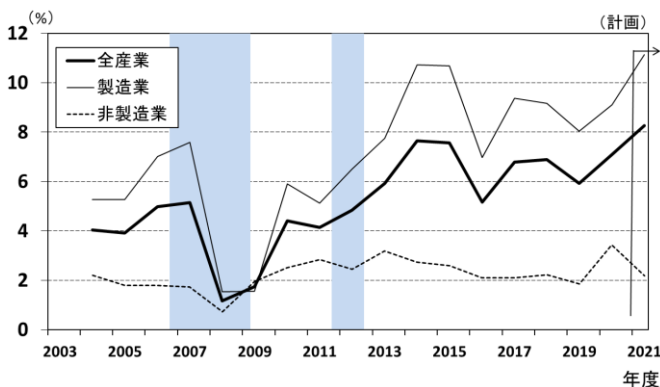
	2020年度 (実績)	2020年度		2021年度 (計画)	前年比 修正率	2021年度		前年比 修正率	前年比 修正率
		上期	下期			上期	下期		
全産業	▲ 4.8	▲ 11.6	1.8	9.2	0.5	14.9	0.7	4.3	0.4
(全国)	▲ 7.8	▲ 13.0	▲ 2.7	3.2	0.4	6.1	0.5	0.7	0.4
製造業	▲ 7.0	▲ 14.7	0.8	15.1	1.0	23.3	1.3	8.1	0.7
(全国)	▲ 7.6	▲ 14.5	▲ 0.8	7.1	1.5	12.6	1.7	2.5	1.2
非製造業	▲ 0.7	▲ 5.3	3.7	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.6	▲ 2.6	▲ 0.3
(全国)	▲ 7.9	▲ 12.2	▲ 3.6	1.3	▲ 0.1	2.9	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1

▽経常利益

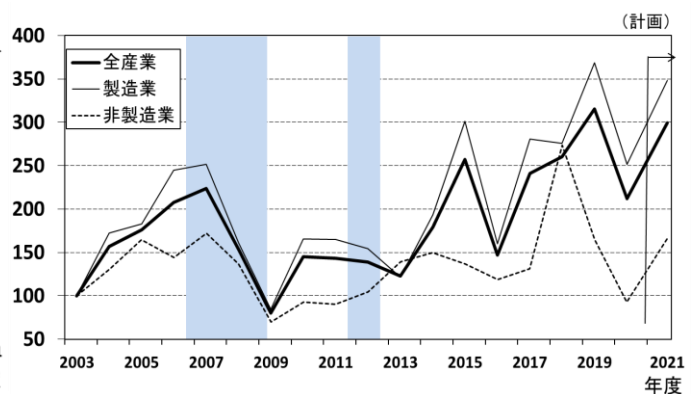
(前年度<同期>比、前年比修正率・%)

	2020年度 (実績)	2020年度		2021年度 (計画)	前年比 修正率	2021年度		前年比 修正率	前年比 修正率
		上期	下期			上期	下期		
全産業	10.8	▲ 21.0	45.9	26.9	4.1	69.7	7.2	1.4	1.2
(全国)	▲ 20.1	▲ 42.0	6.8	15.0	5.4	43.5	12.3	▲ 3.9	▲ 0.6
製造業	3.1	▲ 25.2	36.4	40.6	4.9	82.3	8.6	13.5	1.3
(全国)	▲ 3.8	▲ 36.9	39.8	14.0	8.8	60.3	19.6	▲ 13.3	▲ 0.9
非製造業	73.9	26.6	103.3	▲ 38.2	▲ 4.3	▲ 16.7	▲ 10.7	▲ 46.4	0.0
(全国)	▲ 30.4	▲ 45.4	▲ 12.8	15.9	2.7	30.5	6.1	5.1	▲ 0.3

▽売上高経常利益率の推移



▽設備投資額の推移(2003年度=100)



(注)1. シャドーは福井県の景気後退期(福井県調べ)。

2. 設備投資額は、2012年度まで石油・石炭製品、電気・ガスを除くベース。2010年度からリース会計対応ベース。このため、これらの年度の前後で計数の不連続が発生。

(資料)日本銀行金沢支店

以上